



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月12日

上場会社名 株式会社 NITTOH

上場取引所 名

コード番号 1738 URL <http://www.nittoh-info.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中野 英樹

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 伊藤 寿朗

TEL 052-915-3210

四半期報告書提出予定日 平成26年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	5,158	9.1	365	22.4	374	19.8	222	22.7
25年3月期第3四半期	4,725	6.8	298	17.0	312	16.0	181	40.3

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 219百万円 (21.8%) 25年3月期第3四半期 180百万円 (33.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	54.91	—
25年3月期第3四半期	44.72	—

(注) 当社は、平成25年4月1日を効力発生日として、普通株式1株を2株に分割しております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	4,045		2,317			57.2
25年3月期	3,503		2,143			61.1

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 2,315百万円 25年3月期 2,140百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	—	—	22.00	22.00
26年3月期	—	—	—		
26年3月期(予想)				11.50	11.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成25年4月1日を効力発生日として、普通株式1株を2株に分割しております。なお、平成25年3月期の期末配当金については当該株式分割が行われる前の金額を記載しております。

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,817	9.4	385	8.8	395	5.6	228	3.7	56.36

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期3Q	4,060,360 株	25年3月期	4,060,360 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

26年3月期3Q	5,356 株	25年3月期	4,328 株
----------	---------	--------	---------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期3Q	4,055,566 株	25年3月期3Q	4,056,414 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、政府の経済政策や金融政策の効果を背景として円安・株高の経済状況となり、関連企業を中心とする企業収益改善の傾向や公共事業の増加傾向がみられ、デフレの早期脱却に向けた期待感とともに緩やかな景気回復基調が見られましたが、一方で、新興国や欧州での海外景気回復の遅れなど、不確実性への懸念も依然としてあるため、先行き不透明な状況で推移いたしました。

当社グループの中心となっている住宅建築業界におきましては、住宅ローンの金利優遇政策の継続や消費税率改正に伴う駆け込み需要により新築着工件数が増加し、堅調に推移いたしました。しかし、雇用・所得環境は改善への期待感はあるものの、消費税率改正に伴う駆け込み需要の反動の動向が懸念されて、引き続き、厳しい状況で推移いたしました。

このような経済状況のもとで、当社グループの建設工事業におきましては、消費税率改正に伴う新築着工件数の増加により、戸建住宅向けのガス設備機器の新規組み込みや防水工事などが増加いたしました。さらに省エネや創エネへの関心の高まりを背景として太陽光発電設備を中心とした省エネ商品、創エネ商品の販売件数が増加し、継続した新規開拓により中規模建設物のリフォーム案件や改修防水案件も増加いたしました。

住宅等サービス事業におきましては、依然として、新規のシロアリ駆除依頼件数が減少傾向にあるものの、新築着工件数の増加に伴う戸建住宅向けのシロアリ予防工事が堅調に推移いたしました。さらに、集合住宅などに対する中規模案件の増加や既設住宅向けのシロアリ再予防工事の増加により、業績が伸びました。

ビルメンテナンス事業におきましては、新規取引先は継続して開拓しており増加しておりますが、維持管理コスト低減の意識を背景として、請負単価の低価格化への要請が強く、業績確保は厳しい状況となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は5,158百万円(前年同四半期比9.1%増)、営業利益は365百万円(前年同四半期比22.4%増)、経常利益は374百万円(前年同四半期比19.8%増)、四半期純利益は222百万円(前年同四半期比22.7%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて542百万円増加し、4,045百万円となりました。主な増減は、事務所及び倉庫用地の取得に伴う土地の増加429百万円、たな卸資産の増加161百万円、事務所の取得に伴う建物及び構築物の増加159百万円、受取手形及び売掛金の増加121百万円があったものの、現金及び預金の減少326百万円があったことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べて368百万円増加し、1,728百万円となりました。主な増減は、仕入債務の増加120百万円、短期借入金の増加120百万円、長期借入金の増加97百万円があったことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べて174百万円増加し、2,317百万円となりました。主な増減は、利益剰余金の増加178百万円があったものの、その他有価証券評価差額金の減少2百万円があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当四半期におきましては、ほぼ計画どおりに業績が推移しておりますので、平成25年5月8日発表の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,195,804	868,821
受取手形及び売掛金	783,291	904,983
たな卸資産	273,272	434,515
その他	128,218	116,777
貸倒引当金	△3,110	△3,365
流動資産合計	2,377,476	2,321,732
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	283,500	442,817
土地	563,586	993,267
その他(純額)	10,116	21,226
有形固定資産合計	857,203	1,457,312
無形固定資産		
のれん	14,062	7,031
その他	11,513	10,729
無形固定資産合計	25,575	17,761
投資その他の資産		
その他	245,565	250,914
貸倒引当金	△2,598	△1,785
投資その他の資産合計	242,967	249,128
固定資産合計	1,125,746	1,724,201
資産合計	3,503,223	4,045,934
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	468,779	589,725
短期借入金	65,000	185,000
1年内返済予定の長期借入金	10,080	55,200
未払法人税等	97,441	56,637
賞与引当金	77,142	41,128
完成工事補償引当金	16,600	14,300
その他	219,173	254,497
流動負債合計	954,216	1,196,488
固定負債		
長期借入金	2,280	99,600
退職給付引当金	227,335	243,187
長期未払金	24,840	24,240
その他	151,439	164,880
固定負債合計	405,894	531,907
負債合計	1,360,111	1,728,395

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	186,072	186,072
資本剰余金	145,813	145,813
利益剰余金	1,785,988	1,964,045
自己株式	△736	△1,109
株主資本合計	2,117,137	2,294,821
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	23,639	21,132
その他の包括利益累計額合計	23,639	21,132
少数株主持分	2,335	1,585
純資産合計	2,143,111	2,317,538
負債純資産合計	3,503,223	4,045,934

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	4,725,878	5,158,090
売上原価	3,353,265	3,673,411
売上総利益	1,372,612	1,484,679
販売費及び一般管理費	1,074,025	1,119,203
営業利益	298,587	365,475
営業外収益		
受取利息	113	121
受取配当金	1,184	1,240
受取手数料	2,282	2,482
受取保険金	7,868	2,121
その他	3,949	4,119
営業外収益合計	15,398	10,086
営業外費用		
支払利息	725	514
その他	340	319
営業外費用合計	1,065	833
経常利益	312,919	374,728
税金等調整前四半期純利益	312,919	374,728
法人税、住民税及び事業税	124,440	136,763
法人税等調整額	8,218	16,041
法人税等合計	132,658	152,805
少数株主損益調整前四半期純利益	180,260	221,922
少数株主損失(△)	△1,145	△750
四半期純利益	181,405	222,673

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	180,260	221,922
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△158	△2,507
その他の包括利益合計	△158	△2,507
四半期包括利益	180,102	219,415
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	181,247	220,166
少数株主に係る四半期包括利益	△1,145	△750

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自 平成25年10月1日 至 平成25年12月31日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建設工事業	住宅等サービス事業	ビルメンテナンス事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,758,121	856,539	1,111,217	4,725,878	—	4,725,878
セグメント間の内部売上高 又は振替高	82	2,309	987	3,379	△3,379	—
計	2,758,204	858,849	1,112,204	4,729,257	△3,379	4,725,878
セグメント利益	108,126	214,940	114,446	437,513	△138,925	298,587

(注) 1. セグメント利益の調整額△138,925千円には、セグメント間取引消去△25,916千円、各報告セグメントに配分していない全社費用164,842千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務部等管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建設工事業	住宅等サービス事業	ビルメンテナンス事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,083,058	934,677	1,140,354	5,158,090	—	5,158,090
セグメント間の内部売上高 又は振替高	425	2,372	1,025	3,822	△3,822	—
計	3,083,483	937,049	1,141,379	5,161,912	△3,822	5,158,090
セグメント利益	183,353	245,602	94,214	523,170	△157,694	365,475

(注) 1. セグメント利益の調整額△157,694千円には、セグメント間取引消去24,079千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△181,774千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務部等管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。